

福祉生活病院常任委員会資料

(平成23年6月21日)

【 件 名 】

- 1 緊急雇用創出事業の予備枠による事業の追加実施について
(福祉保健課) …… 1
- 2 平成23年度第5期鳥取県介護保険事業支援計画及び老人福祉計画策定・
推進委員会(第1回)の開催について
(長寿社会課) …… 2
- 3 「第5回シベリア・極東地域国際社会福祉フォーラム」への参加について
(子育て支援総室) …… 5

福 祉 保 健 部

緊急雇用創出事業の予備枠による事業の追加実施について

平成23年6月21日

福 祉 保 健 課

健 康 政 策 課

- 1 緊急雇用創出事業の県事業予備枠を活用して追加実施することとした事業費
(6月7日までに追加実施を決定した事業) 10,338千円

2 追加実施事業の内訳

(単位;千円)

項 目		事業名	H23年度における雇用創出人数	H23年度における執行予定額	事業内容
緊急雇用創出事業	福祉保健課	衛生統計(臨時)調査	3人	3,498	隔年(3年に1回)実施する臨時的調査「医療施設静態調査」、「患者調査」、「受療動態調査」を円滑に処理するため、臨時的任用職員の配置を行う。 東部、中部、西部福祉保健局各1名ずつ配置
	健康政策課	「食のみやことっとり～食育プラン～」推進事業	2人	2,280	H23から新たに政策戦略事業として実施する「食のみやことっとり～食育プラン～」推進事業を円滑に処理するため、臨時的任用職員の配置を行う。 東部、西部福祉保健局各1名ずつ配置
	東部総合事務所福祉保健局	福祉企画課業務事務補助事業	2人	2,280	予算経理、会計事務、文書収発、物品管理業務、窓口案内業務等を円滑に処理するため、臨時的任用職員の配置を行う。
	東部総合事務所福祉保健局	生活保護業務事務補助業務	2人	2,280	福祉事務所の設置を予定している町に対する支援、及び町からの研修職員受入並びに保護世帯数の増加等による事務量の増加に対応するため、臨時的任用職員の配置を行う。
計			9人	10,338	

※この事業は「緊急雇用創出事業臨時特例基金」を活用して実施する事業です。

平成23年度第5期鳥取県介護保険事業支援計画及び老人福祉計画策定
・推進委員会（第1回）の開催について

平成23年6月21日・長寿社会課

第5期鳥取県介護保険事業支援計画及び老人福祉計画の策定・推進に当たり、関係者の幅広い参画を得てその内容を検討するため、下記のとおり第5期介護保険事業支援計画及び老人福祉計画策定・推進委員会を開催し、今年度における議論をスタートしました。以降、同委員会における議論を通じ、介護保険を含めた高齢者施策を検討していく予定。

記

- 1 日時 平成23年6月20日（月） 午後3時30分から5時まで
- 2 場所 ホテルニューオータニ鳥取
- 3 委員 学識経験者、保健・医療・福祉関係者 など計26名

氏名	所属・役職
朝倉 香織	鳥取県社会福祉協議会福祉人材部副部長
荒賀 茂	藤井政雄記念病院院長
石賀 純子	鳥取県介護支援専門員連絡協議会会長
石田 千恵子	鳥取県民生児童委員協議会理事
石脇 昭彦	鳥取市高齢社会課長
井手添 陽子	鳥取短期大学准教授
井上 伸幸	鳥取県デイサービスセンター協議会会長
金田 弘子	日本認知症グループホーム協会鳥取県支部理事
四宮 佑一	鳥取県民間介護事業者協議会会長
清水 真弓	鳥取県薬剤師会東部支部在宅医療介護委員会委員
鈴木 妙	鳥取県看護協会訪問看護ステーション所長
高野 和男	米子市長寿社会課長
竹本 匡吾	鳥取県小規模多機能型居宅介護事業所連絡会世話人
竹森 民枝	高齢社会をよくする会ネットワークinとっとり会長
田中 彰	鳥取県老人保健施設協会理事
知久馬 二三子	鳥取県老人クラブ連合会女性委員会副委員長
手嶋 俊樹	北栄町福祉課長
深田 弥生	南部箕蚊屋広域連合事務局長
藤原 静香	琴浦町地域包括支援センター主査
美濃 恭介	鳥取県ホームヘルプ事業協議会役員
三橋 一久	鳥取県介護福祉士会会長
村尾 和広	三朝温泉三喜苑施設長
山中 茂	鳥取県歯科医師会常務理事
山脇 哲子	鳥取県連合婦人会副会長
吉野 立	認知症の人と家族の会鳥取県支部代表世話人
渡辺 憲	渡辺病院院長

4 主な議題とその内容

- (1) 鳥取県における介護保険の現状について
- (2) 第5期鳥取県介護保険事業支援計画及び老人福祉計画の策定について
 - ・第4期介護保険事業支援計画の実施状況及び今後の課題
 - ・介護保険を含めた高齢者施策の方向性
- (3) とっとり地域「支え愛」体制づくり事業について

5 参考：第5期鳥取県介護保険事業支援計画及び老人福祉計画について

介護保険法及び老人福祉法の定めにより策定することとされているもの。介護保険事業支援計画とは、市町村が定める計画を基礎に、県が3年を1期として介護給付の円滑な実施の支援に関する内容を定めるもので、今回の第5期は、平成24年度から26年度までの3年間の計画となる。老人福祉計画は県の高齢者施策全体について取り組むべき施策全般を、介護保険事業支援計画と一体のものとして策定することとされている。

特別養護老人ホームの入所待機者について

(平成23年4月1日現在)
(単位:人)

区 分	要介護度1・2	要介護度3～5	計
全体	684 19.1%	2,905 80.9%	3,589 100%
うち在宅の方	282 7.9%	613 17.1%	895 25%
うち在宅でない方	402 11.2%	2,292 63.9%	2,694 75%

特別養護老人ホーム待機者調べ

(平成23年4月1日現在)

市町村	入所申込者のうち在宅生活が難しい者の数						入所申込者数(重複申込を除く)					
	待機場所						要介護度					
	在宅	病院	療養型	施設	老健	1	2	3	4	5		
鳥取市	1,273	389	421	246	73	144	1,371	81	198	355	361	376
岩美町	65	25	15	10	10	5	77	6	14	19	24	14
八頭町	138	41	51	25	6	15	184	10	44	41	47	42
若桜町	43	13	14	10	2	4	52	2	12	14	16	8
智頭町	75	33	32	1	3	6	89	14	12	28	16	19
東部計	1,594	501	533	292	94	174	1,773	113	280	457	464	459
倉吉市	241	49	65	3	25	99	260	19	34	69	81	57
湯梨浜町	103	22	30	1	2	48	116	8	14	44	30	20
三朝町	80	34	20	0	11	15	101	15	18	32	21	15
北栄町	70	15	24	0	4	27	77	3	14	16	25	19
琴浦町	75	26	26	1	8	14	97	6	16	35	26	14
中部計	569	146	165	5	50	203	651	51	96	196	183	125
米子市	845	139	256	10	61	379	887	54	81	181	320	251
境港市	183	21	85	1	13	63	218	16	11	46	82	63
南部町	77	16	28	7	0	26	81	5	6	16	29	25
伯耆町	103	20	12	16	11	44	108	7	16	28	36	21
日吉津村	10	6	2	0	0	2	10	3	2	1	2	2
大山町	71	18	21	5	6	21	74	5	13	23	16	17
日南町	74	19	14	10	11	20	76	8	20	21	14	13
日野町	38	5	6	0	9	18	42	5	7	10	11	9
江府町	25	4	4	1	4	12	27	2	8	4	7	6
西部計	1,426	248	428	50	115	585	1,523	105	164	330	517	407
県計	3,589	895	1,126	347	259	962	3,947	269	540	983	1,164	991
県外	129	31	36	9	9	44	155	11	21	38	60	25

県計の推移

H22	3,454	869	1,171	236	267	911	3,944	315	580	1,000	1,132	917
H21	2,320	558	668	167	201	726	2,714	251	422	728	752	561
H20	2,809	594	1,020	249	224	722	3,289	330	495	822	905	737
H19	2,268	450	789	252	167	610	2,807	349	434	698	725	601
H18	1,824	418	569	170	148	519	2,373	334	377	539	627	496

※「在宅生活継続が難しい者」については、ケアマネージャー等が記入する入所選考調査票のうち、「在宅生活継続の可能性」欄において、「極めて困難」または「在宅サービスを利用しているも在宅生活に支障がある。」のいずれかにチェックがある者である。

※「入所希望者のうち在宅生活困難者」欄中の「施設」とは、養護老人ホーム、ケアハウス、グループホーム等の特別養護老人ホーム以外の社会福祉施設である。

※平成21、22、23年度の待機者調べについては、平成21年4月1日現在での死亡者を除いて集計している。

「第5回シベリア・極東地域国際社会福祉フォーラム」への参加について

平成23年6月21日
子育て支援総室

このたび、ハバロフスク地方政府の依頼により「第5回シベリア・極東地域国際社会福祉フォーラム」に鳥取県から代表団を派遣することになりました。

本フォーラムでは、2日間にわたり、総会と分科会において、福祉サービスの向上、家庭・児童福祉及び障害者福祉などのテーマについて議論が行われ、「鳥取県におけるDV被害者支援の状況」と「日本における要保護児童入所施設の現状と鳥取こども学園の歩み」のテーマで、それぞれ発表する予定です。

1 参加者 5名

氏名	役職名
山口 秀樹	福祉保健部次長
藤野 興一	鳥取こども学園園長（前全国児童養護施設協議会副会長）
大塩 孝江	倉明園施設長（全国母子生活支援施設協議会会長）
但馬 浩生	福祉保健部子育て支援総室副主幹
リー・ヴァチェスラフ	国際交流員

2 主な日程

月日	日程
6月21日（火）	【社会福祉フォーラム】 （ハバロフスク地方音楽劇場） ～テーマ：人間の生活レベル向上のための福祉分野における改善対策～ ○総会 ○ハバロフスク地方知事主催レセプション
22日（水）	【社会福祉フォーラム】 ○円卓会議（分科会）（議会議事堂ほか） ①福祉における住民へのサービス提供の効果的な技術とその見通し（参加予定） ②家庭・児童保護に対する官庁間協力モデル ③生活レベル向上・移住防止を目指した福祉分野の改善対策 ④人権遵守としての障害者の社会化 ○福祉施設訪問、ワークショップ ○閉会式（ハバロフスク地方政府迎賓館）
23日（木）	【ハバロフスク地方政府社会福祉大臣表敬】

3 参 考

- 鳥取県とハバロフスク地方は、2010年11月、両地域知事が「日本国鳥取県とロシア連邦ハバロフスク地方との友好交流に向けた共同声明」に調印して友好交流がスタート。
- 友好交流スタート以降、ハバロフスク地方政府が主催する行事に鳥取県代表団を送るのは今回が初めてとなる。
- ハバロフスク地方は、福祉関係の近代化に力を入れており、このことからロシア中央政府からも高い評価を得ている。
- このたびのフォーラムは、ロシア国内を中心に約300人が参加する。国外からもフランス、韓国、エストニアなどから参加。日本からの参加は鳥取県のみ。